

2012年 新時代を切り拓く

—九州の産業人—



SEIKI 株式会社 正興電機製作所

代表取締役社長 井上 信之
福岡市博多区東光2丁目7番25号

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
お蔭様で、弊社は、昨年創立90周年を迎えることが出来ました。これもひとえにお客様やお取引先の皆様の永年のご支援の賜物と心から感謝を申し上げます。
本年は、新中期3か年経営計画「IC2014」の初年度として、5つの重点課題(「事業戦略」、「コア技術戦略」、「グループ経営基盤戦略」、「人材マネジメント戦略」、「CSR経営の推進」)に取り組み、グループ総合力を発揮できる経営基盤を構築し、社会インフラ事業を中核とした高収益企業への変革を目指してまいります。
本年も何卒、倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



昭和鉄工株式会社

代表取締役社長 山本 駿一
福岡市東区箱崎ふ頭三丁目1番35号

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
また、東日本大震災により被災された皆様には、心からお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。
今年の見通しとして、円高・株安の長期化や電力使用の制限、欧米の金融不安がもたらす世界的な景気減速懸念などから、経営環境は予断を許さない状況が続くものと予想されます。
大震災からの復旧、そして復興への取り組みが進められるなか、環境・省エネをキーワードに「モノづくり」と「技術」にさらなる磨きをかけながら、モノづくりの原点である「安心」して使える製品・サービスの提供と、社会のニーズに的確に対応していくための挑戦を全社一丸となって続けてまいります。
本年も何卒、倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



SEIBU GIKEN 株式会社 西部技研

代表取締役社長 隈 扶三郎
福岡県古賀市青柳3108-3

新年明けましておめでとうございます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
昨年は東日本大震災、タイの大洪水、また日本の製造業を取りまくいわゆる「6重苦」、とりわけ超円高の為替の影響を受けた為、若干の減収減益の結果となりました。
一方で、昨年11月には国内5つ目の拠点として仙台営業所を開設いたしました。今後国内需要を深堀りすると共に、被災地の復旧・復興に微力ながらお役に立てればと思っております。また、今年は技術開発力、新製品の提案力をより一層強化し、積極的な事業展開を行って参ります。
本年も従来と変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



日本タンクステン株式会社

取締役社長 馬場 信哉
福岡市博多区美野島1丁目2番8号

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
昨年の日本経済は、東日本大震災やタイの大洪水により大きな影響を受けました。本年は被災からの復興が本格化し、国内景気の下支え効果が期待される一方、円高や欧米の財政金融不安などは解消されず、予断を許さない状況が続くものと思われまます。
当社グループでは、グローバルなお客様や社会に貢献するために、新技術新商品の継続的創出、ものづくりの強化、人材の育成に継続して取り組むことで企業価値の向上を目指しており、本年も品質改善、収益改善、新商品創出にグループ一丸となって挑戦いたします。
本年も何卒、倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



Seibu 西部電機株式会社

取締役社長 木村 馥
福岡県古賀市駅東三丁目3番1号

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
昨年は、東日本大震災の影響により、生産の停滞、輸出の減少、個人消費の低迷など厳しい状況下にありましたものの、サプライチェーンの復旧により、生産活動も回復してまいりました。
今年も、EUの財政危機や米中など海外経済の減速、円高、電力不足など多くの懸念材料を抱え、依然として先行き不透明な状況が続くものと思われまます。
当社はこの先行き厳しい環境が想定される中、「商品力の向上」、「販売力の強化」によって、受注・売上の拡大、更にコストダウンや経費削減に一層注力し、企業体質の強化と安定成長に邁進いたす所存でございます。
本年も何卒、倍旧のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

エネルギー新時代のへ挑戦!

我が国産業界は、震災による甚大な被害、その後のエネルギー問題に直面し、いまだに復興への道を模索しています。

これまで幾多の難局に直面しながら、卓越したモノづくりと技術力で乗り越え、復活を遂げてきた我が国産業界は今後も、環境、安全・安心、品質に対する要求が一層高まる中、いままで以上の「知力」と「想像力」を結集し、エネルギー問題に立ち向かい、新たな技術・製品・サービスの開発により、未来を切り拓いていくことでしょう。